

令和6年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人副島学園 高須幼稚園

1. 本園の教育目標

- ・子どもらしく伸びやかに生き生きとした子
- ・自分で考え行動し責任をもとうとする子
- ・まわりのすべてに心をかよわせて生活する子

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

本園の教育理念・教育方針のもと、その教育目標に沿った評価項目について自己点検・自己評価を実施することによって、教職員が客観的に自らを振り返り教育内容の改善に取り組んでいく。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価 A:達成している B:一部達成している C:一部改善を要する D:改善を要する

	評価項目	評価	評価の理由・取り組み状況
1	保育の在り方	A	教育方針を理解し、保育内容や指導計画作成に生かすことができた。
2	教師としての資質や保育の質の向上	B	園の方針に則り、教職員一同協力して知識や技術の獲得のための園内研修を重ね、日々の保育の中に反映できた。
3	保護者への対応	A	連絡アプリで園生活の様子を写真付きで配信する取り組みを開始し、便りや行事の機会を捉えて、園の保育方針を伝え信頼関係を築いた。

4. 幼稚園評価の具体的な目標の総合的な評価結果 評価 A:達成している B:一部達成している C:一部改善を要する D:改善を要する

評価	理由
B	課題について、全職員が認識し、自己点検・自己評価に取り組むことで自ら保育を振り返ることができ、様々な課題を見出すことができた。また、課題に対してどう取り組むか意見を出し合い、共通理解をもって協力し合うことができた。

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	地域との連携強化	地域に愛される園を目指して、地域との連携に一層努める。
2	教職員間の協力	学年に関係なく協力体制を強化し、よりきめ細やかな保育を行う。
3	安全管理	危機管理マニュアルの共通理解を行い、安全対策への意識を高める。

6. 学校関係者評価委員会の評価

園の教育目標や理念に基づき、子どもたちがのびのびと自分の力を発揮している姿が見られた。コロナ禍の頃と比べ、行事等を通して子どもの様子を見る機会や、職員と接する機会が増えたこともあり、安心して登園させることができたように思う。今後も一層、子どもを中心に置いた保育を深め、発展していった欲しいと願う。

学校関係者評価委員

印

学校関係者評価委員

印

学校関係者評価委員

印

委員会実施日

令和7年2月21日